



がくしゅうちゅうのじぶんをふりかえろう

月 日 ねん くみ なまえ()

④よくできている ③だいたいできている ②あまりできていない ①できていない						
じゅんぴ	1	やすみじかんにつぎのがくしゅう(きょうかしよ・のーと・したじき・ふでばこ)のじゅんぴをしている。	4	3	2	1
	2	よれいですばやくこうどうし、チャイムでせきにすわっている。	4	3	2	1
きく	3	はなすひとにめとおへそをむけて、きいている。	4	3	2	1
	4	よいしせいできいている。	4	3	2	1
	5	ともだちのいけんをたいせつにして、さいごまでだまってきいている。	4	3	2	1
	6	うなずいたりへんじをしたりしながらきいている。	4	3	2	1
	7	じぶんのかんがえをもち、ともだちのはなしをじぶんのかんがえとくらべながらきいている。	4	3	2	1
はなす	8	てをまっすぐのばしてあげている。	4	3	2	1
	9	はっぴょうするときは、みんなにきこえるこえで「はい。」とへんじをしてたっている。	4	3	2	1
	10	「です」「ます」など、ていねいなことばでさいごまではっきりとはなしている。	4	3	2	1
	11	きいているひとにからだをむけてはっぴょうをしている。	4	3	2	1
	12	いちばんとおくのひとまできこえるこえで、はなしている。	4	3	2	1
	13	「～さんにつけたして」「～さんとにていて」とつなぎことばではっぴょうしている。	4	3	2	1
	14	～だとおもいます。わけは・・・といたいことをさきにいつている。	4	3	2	1
かく	15	したじきやじょうぎをつかっている。	4	3	2	1
	16	えんぴつをただしくもち、てをそえてかいている。	4	3	2	1
	17	ただしいしせいで、ていねいにかいている。	4	3	2	1
よむ	18	きょうかしよをもってよんでいる。	4	3	2	1
	19	よくきこえるこえのおおきさでよんでいる。	4	3	2	1
	20	ききとりやすいはやさをかんがえてよんでいる。	4	3	2	1
かかわりあい	21	となりやはんのひとに、じぶんからかかわってがくしゅうしている。	4	3	2	1
	22	よくきこえないときやわからないときは、「～なのでもういちどいつてください。」といつている。	4	3	2	1